

# 「格差社会」から府民をまもる大阪府の役割は

明日の大阪府政を考えるシンポジウム

大阪府知事選挙まで1年数か月後にせまった11月23日、大阪市天王寺区の「たかつガーデン」で、「格差社会」から府民をまもる大阪府の役割を問う「明日の大阪府政を考えるシンポジウム」がひらかれ、自治体労働組合や関係者、府民、住民団体など21団体・16地域から150人が参加しました。

中山徹さん(奈良女子大学助教授)をコーディネーターに、シンポジストは鎌倉健さん(大阪樟蔭女子大学助教授)、寺内順子さん(大阪社会保障推進協議会)、宮原威さん(日本共産党大阪府議会議員団長)の3人がつとめました。

「明るい会」の政策検討チームもつとめた中山徹さんが「中間まとめ案」の内容を報告。「大阪府は、国の構造改革路線による生活の圧迫から府民生活を守るという役割を放棄している。いまこそ防波堤の役割を發揮すべき」と強調しました。

寺内順子さんは「失業率、生活保護受給率、平均寿命、離婚率など大阪府はあらゆるデータで、ワースト5にはいる。あまりに高い国保税、介護保険の保険料は異常。守口市では4人家族200万の所得で、あわせて



## 大阪府は府民生活を守る防波堤に

50万の保険料。実に所得の4分の1を占める」と指摘しました。鎌倉さんは、大阪経済の現状と課題について「減少傾向はいっそう加速している。倒産件数はいぜん高水準。開業率を上回る廃業率。地球的規模で考えて地域からアクションを起こすこと、未来を想定しながら今を生かすことが必要」、大阪府の「行政改革プログラム(素案)」の分析と、府民の立場からの対案を示した宮原威さんは「今後の大型開発を見直す、ゼネコン談合を見直す、乱脈不公正な同和事業のゼロからの見直し、資本金10億円以上の大企業の超過課税」などについて示しました。

会場からは「箕面では高速度道路、モノレールなどの大型開発が目じる押し。ムダな公共事業はまだたくさんある」「入学生料が払えない生徒は入学させない案をつくろうとしている。現在高校入学に関して約5万円必要。減免措置も改善される。親の経済的格差が生徒の学力格差につながっている」「高齢者などの住宅内での事故は交通事故よりも多い。バリアフリーの住宅改修施策が必要だ」などの発言がありました。

### 大阪自治労連青年部が第19回定期総会 ― 新青年部長に尾崎一美さん

大阪自治労連青年部は、11月11日、大阪市北区の天満研修センターで第19回定期総会を開催しました。総会には12単組32人が参加。各単組やブロックから「平和ビラを折り込んだティッシュ配りをしている(大阪市労組)」、「自分たちの仕事を市民にアピールして認めてもらうことが大事(富田林)」、「役員の人だけに任せるのではなく、みんなで青年部活動に参加していく(八尾)」、「団交に向けての一言アンケートに取り組んだ(門真)」、「スキーツアーに取り組んだ(中ブロック)」などの活発な発言がありました。総会は新青年部長に尾崎一美さんなど新役員を選出し終わりました。



- 大阪自治労連青年部の新年度役員
- 部長 尾崎一美(貝塚市職労)
  - 副部長 永本隆行(大阪府職労)
  - 書記長 荻野 豪(堺市職労)
  - 書記次長 田中猛史(吹田市職労)
  - 常任委員 八尾高志(大阪市労組) / 藤井健士(枚方市職労) / 西田浩士(松原市職労) / 松本茂典(富田林市職労) / 渡瀬洋平(岸和田市職労)

## 大阪自治労連「2007年新年号機関紙コンクール」

- 応募作品の種類
- 第1種-単組の機関紙
  - 第2種-支部・分会の機関紙
  - 第3種-補助組織・部会などの機関紙
- 応募作品の期間(対象)
- 2007年1月15日(月)までに発行された機関紙・誌。この期間に発行されたものはすべて新年号とします。
- 応募締め切り
- 2007年1月20日(土) 教宣部まで
- 参加費 無料
- 表彰 最優秀賞、優秀賞、入選などを選定し賞状と副賞を贈呈します



応募しませんか  
職場の機関紙

### ニュース笑アソビ



- タテのカギ
- 1 温帯と熱帯の中間の気候
  - 2 5フィート6000の背丈
  - 3 君の未来に〇〇多かれと折る
  - 4 弱気の対語
  - 5 薄く押し伸ばしたスルメ
  - 6 勝敗は時の〇〇
  - 7 空の雲と地の泥。〇〇〇〇の差
  - 8 離陸の対語
  - 9 春のはじめ、初春
  - 10 不意打ち
  - 11 勇猛で荒々しい人
  - 12 チェーンを日本語で
- ヨコのカギ
- 1 おはよう、こんにちは等の言葉

パワフルズ

(解き方)二重ワクの文字を並べ替えて意味の通る言葉にしてください。

出題者：山本汎昭さん

1	2	3	4	5	6	7
8				9		10
11			12			15
16			17		18	21
22			19		20	23
			24		25	

- 1 年少の対語
- 2 〇〇まで冷える
- 3 相棒で負けることを〇〇がうくと言っ
- 4 陸地に近い辺の海。〇〇〇〇
- 5 魚
- 6 人口激減〇〇の村
- 7 焼いた小石に埋めて焼くサツマイモ
- 8 髪を梳くもの
- 9 〇〇〇、策におほれる
- 10 電流における直流の対語
- 11 何もまぜない湯
- 12 色即是〇〇
- 13 砂糖の代わりとして甘みを出すための使用する調味料

- 10月号の解答 「アペナイカク」
- |   |   |    |   |   |   |    |
|---|---|----|---|---|---|----|
| レ | ン | アイ | ケ | ツ | コ | ソ  |
| イ | ウ | キ  | チ | ウ | ア | タイ |
| ワ | ク | イ  | ケ | カ | キ | シ  |
| ウ | ク | ウ  | ベ | イ | ザ | カ  |
| カ | キ | チ  | キ | ヤ | ラ | キ  |
| チ | ト | リ  | ウ | ラ | タ | イ  |
| ナ | ウ | ン  | カ | カ | カ | モ  |
- 10月号クイズの正解と当選者
- 2006年10月号「クロスワードクイズ」の正解は「アペナイカク(安倍内閣)でした。各職場から68通の解答をいただきました。つぎの5人のみなさんに図書カードをおくりませう。敬称を省略します。▼森原良明(大阪府職労)▼北野倫子(大阪市労組)▼稲垣茂子(茨木市役所)▼竹口和子(大阪府社会福祉協議会)▼和田由美子(高槻市役所)

ヒント：貧富の差が広がっている

名「氏名」「住所」を書いて、送ってください。また、ハガキの余白に紙面の感想、職場のできごとや近況などをひとこと書き添えていただければうれしいです。解答者の中から5人に図書カードをおくりませう。声は「読者の声」として紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。

送付先

〒530-1004 1 大阪市北区天神橋1丁目13-15 大阪グリーン会館4階 大阪自治労連「おおさか自治体の仲間」編集部

応募の締め切り 1月31日  
正解と当選者の発表 2007年2月号の紙面に掲載

### 単組ミニにゅ〜す

大阪自治労連関連評議会ではこの2006年秋季年末闘争のなかで、均等待遇を実現する運動やとりくみに活用できる「キャラクター」や「キャッチコピー」を募集してきました。このほど、応募作品の中から審査によって右の作品が決まりました。

均等待遇キャッチコピー

仕事と同じなら  
権利もお金も  
みな同じ



### 新語 十番勝負

格差社会

日本社会がいま、貧困層の増加の一方で、その対極の高額所得者層との差が拡大してきている状態になっていることをさしています。規制緩和による雇用の不安定化、公共事業や地方交付税削減にともなう地域経済の衰弱などで、低所得者層が増大した。また一方で、金融における規制緩和や株取引を優遇する減税によって、高額所得を得た層があります。小泉内閣の5年間の「小さな政府」推進の帰結ともいえます。

### 新語 十番勝負

相対的貧困率

OECD(経済協力開発機構)が2000年を基準にした相対的貧困率を発表しました。これによると、OECD諸国のなかでは、トップのアメリカの13.7%に続いて、日本が13.5%で第2位となっています。この相対的貧困率は、18歳から65歳以下の生産年齢人口を対象にして、可処分所得が中央値の半分以下の人口の占める割合のことです。日本では、約200万円以下の所得の層が相当します。